



学校法人 愛光学園

山手ビジネスカレッジ

YAMATE BUSINESS COLLEGE

山手ビジネスカレッジ

Yamate Business College

埼玉県坂戸市千代田 4 丁目 10-8

TEL : 049-257-5858



未来への可能性を共に拓こう

山手ビジネスカレッジは、ダイバーシティ時代に活躍できるこれからの時代に求められるビジネスパーソンを養成する環境・カリキュラムで未来のビジネスの第一線で活躍できる力を養います。

社会で即戦力となる人材を目指します

私たちはみなさんに将来ビジネスフィールドで役立つ『スキル（資格）』を持つ人材になってほしいと思っています。今企業が求めているのは「即戦力」となる人材です。当校にはみなさんが将来ビジネス界での「即戦力」になれる、様々な資格取得を目指すことができるカリキュラムがあります。

実践力のある資格取得を目指します

IT 情報では、現代のビジネスに必要とされる技術や操作などの基礎を学び、1年次でのITパスポートの取得を目指します。また、実務で役立つスプレッドシート、プレゼンテーションソフトの使い方も徹底的に学習します。英語分野では、卒業までに TOEIC750 点以上、英検準一級、日本語分野では N1 の取得を目指します。英語・日本語ともに実践的で網羅的な授業を少人数編成で行います。

異文化間コミュニケーションを体感できます

当校には留学生との共生環境があります。多様なバックグラウンドを持つ学生が同じ環境で学ぶことで、豊かな感性と多様な価値観が養われると山手ビジネスカレッジは考えます。当校には日々の学校生活の中で自然と国際的な感覚を磨くことができる環境があります。

世界で活躍できるビジネスパーソンを目指します

当校は、多様な学生が集まる環境で国際的な視座を養い、徹底した語学教育、先端的で実践的なIT 情報技術、大学レベルの幅広い経済・経営の知識を活かすことで、世界で活躍できるビジネスパーソンを社会に送り出します。世界での活躍にはまず多様な価値観の理解が必要です。当校では世界のビジネスで活躍する素地となる「スキル」と「グローバルな視点」を身につけることができます。

ビジネスのスペシャリストを育成する商業実務専門課程経済経営学科では、皆さんの夢の実現に合わせて2つのコースを選べます。ともに皆さんの未来を大きく広げる実践的で社会での即戦力となるカリキュラムを用意しています。

 **BUSINESS COURSE** ビジネスコース



ビジネスコースは企業が求める技術的要求に応えることができる、高度な英語能力、高い IT 技術と技能、就職に活きる資格取得を目指します。ビジネスフィールドで大きく活躍できる人材に必要とされる課題発見・解決能力、チームワークとリーダーシップ、公共性・倫理観等を身に付けることを目指します。

 **COMMUNICATION COURSE** コミュニケーションコース



コミュニケーションコースは日本人学生と外国人留学生の共学クラスとなります。当コースは、コミュニケーション能力や異文化に対する理解の向上に力を入れながら総合的に学びます。留学生と共生する機会は、皆さんを豊かな感性とグローバルな視野を持つ人材へと成長させます。

※写真はイメージです

コース別時間割

 **BUSINESS COURSE** ビジネスコース

ビジネスコースでは1学年終了時に IT パスポートを取得、語学は卒業時までに英検準一級・TOEIC750 点を目指して学習します。

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
1 限目	IT 情報		IT 情報		IT 情報		IT 情報		IT 情報	
2 限目	日本経済		企業戦略・事業計画		日本の社会		日本の生活		日本・海外の企業	
3 限目	経済学		ビジネスマナー		経営学		商法・会社法		産業各論	
4 限目	英語 I	英語 II	英語 I	英語 II	英語 I	英語 II	英語 I	英語 II	英語 I	英語 II
5 限目	英語 II	英語 I	英語 II	英語 I	英語 II	英語 I	英語 II	英語 I	英語 II	英語 I
6 限目										

 **COMMUNICATION COURSE** コミュニケーションコース

コミュニケーションコースでは1学年終了時に IT パスポートを取得、語学は卒業時までに日本語能力検定 N1 取得を目指して学習します。

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
1 限目	商法・会社法		日本経済		経済学		日本の社会		企業戦略・事業計画	
2 限目	IT 情報		IT 情報		IT 情報		IT 情報		IT 情報	
3 限目	経済学		日本・海外の企業		日本の生活		産業各論		ビジネスマナー	
4 限目	日本語 I	日本語 II	日本語 I	日本語 II	日本語 I	日本語 II	日本語 I	日本語 II	日本語 I	日本語 II
5 限目	日本語 II	日本語 I	日本語 II	日本語 I	日本語 II	日本語 I	日本語 II	日本語 I	日本語 II	日本語 I
6 限目										

時間割

1 限目	8:30	～	9:20	4 限目	11:30	～	12:20
2 限目	9:30	～	10:20	5 限目	13:20	～	14:10
3 限目	10:30	～	11:20	6 限目	14:20	～	15:10

※時間割は例です。同じコースでもクラスにより時間割は異なります

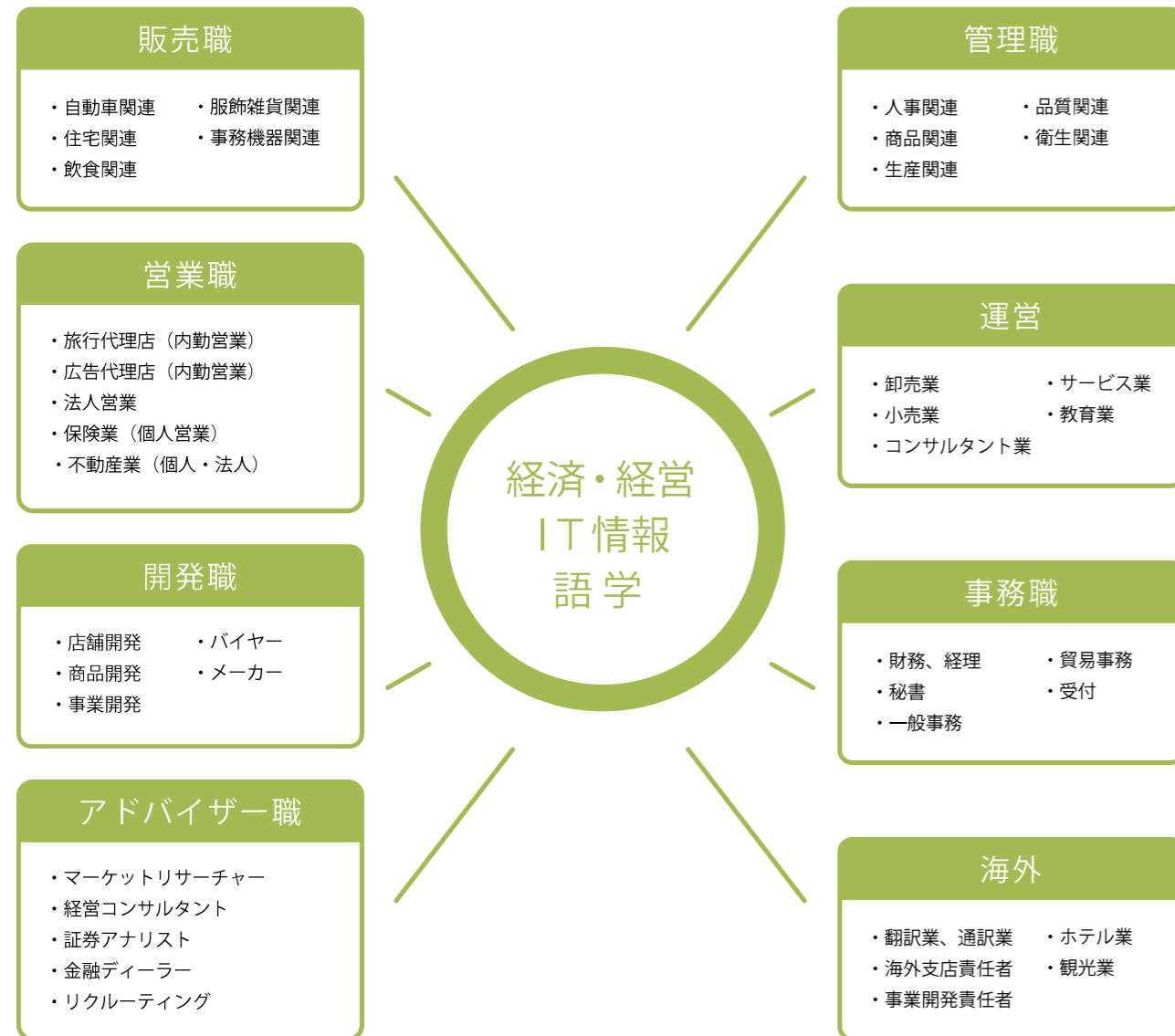
ビジネスコース科目表

科目区分	必修 選択 の別	授業の 形態	授業科目	第1学年		第2学年		授業 時数 合計
				週間授業 時数	年間授業 時数	週間授業 時数	年間授業 時数	
専門 科目	必修	講義	経済学	1	35			35(2)
	必修	講義	日本経済	1	35			35(2)
	必修	講義	日本の生活	1	35			35(2)
	必修	講義	日本の社会	1	35			35(2)
	必修	講義	経営学	1	35			35(2)
	必修	講義	企業戦略・事業計画	1	35			35(2)
	必修	講義	日本の企業・海外の企業	1	35			35(2)
	必修	講義	ビジネスマナー	1	35			35(2)
	必修	講義	産業各論Ⅰ	1	35			35(2)
	必修	講義	商法・会社法	1	35			35(2)
	必修	実技	IT情報Ⅰ	5	175			175(5)
	必修	講義	英語Ⅰ	5	175			175(10)
	必修	講義	英語Ⅱ	5	175			175(10)
	必修	講義	現代世界経済			1	35	35(2)
	必修	講義	経済政策			1	35	35(2)
	必修	講義	金融論			1	35	35(2)
	必修	講義	企業組織			1	35	35(2)
	必修	講義	財務戦略・財務管理			1	35	35(2)
	必修	講義	生産管理・販売管理			1	35	35(2)
	必修	講義	ビジネス文書			1	35	35(2)
	必修	講義	産業各論Ⅱ			1	35	35(2)
	必修	講義	プレゼンテーション			1	45	45(2)
	必修	実技	IT情報Ⅱ			5	175	175(5)
	必修	講義	英語Ⅲ			5	175	175(10)
	必修	講義	英語Ⅳ			5	175	175(10)
	必修科目授業数				25	875	24	850
選択科目授業時数				0	0	0	0	0(0)
卒業に必要な総授業時数				25	875	24	850	1,725(88)

科目 区分	必修 選択 の別	授業の 形態	授業科目	第1学年		第2学年		授業 時数 合計
				週間授業 時数	年間授業 時数	週間授業 時数	年間授業 時数	
専門 科目	必修	講義	経済学	1	35			35(2)
	必修	講義	日本経済	1	35			35(2)
	必修	講義	日本の生活	1	35			35(2)
	必修	講義	日本の社会	1	35			35(2)
	必修	講義	経営学	1	35			35(2)
	必修	講義	企業戦略・事業計画	1	35			35(2)
	必修	講義	日本の企業・海外の企業	1	35			35(2)
	必修	講義	ビジネスマナー	1	35			35(2)
	必修	講義	産業各論Ⅰ	1	35			35(2)
	必修	講義	商法・会社法	1	35			35(2)
	必修	実技	IT情報Ⅰ	5	175			175(5)
	選択	講義	英語Ⅰ	5	175			175(10)
	選択	講義	英語Ⅱ	5	175			175(10)
	選択	講義	日本語Ⅰ	5	175			175(10)
	選択	講義	日本語Ⅱ	5	175			175(10)
	必修	講義	現代世界経済			1	35	35(2)
	必修	講義	経済政策			1	35	35(2)
	必修	講義	金融論			1	35	35(2)
	必修	講義	企業組織			1	35	35(2)
	必修	講義	財務戦略・財務管理			1	35	35(2)
	必修	講義	生産管理・販売管理			1	35	35(2)
	必修	講義	ビジネス文書			1	35	35(2)
	必修	講義	産業各論Ⅱ			1	35	35(2)
	必修	講義	プレゼンテーション			1	45	45(2)
	必修	実技	IT情報Ⅱ			5	175	175(5)
	選択	講義	英語Ⅲ			5	175	175(10)
選択	講義	英語Ⅳ			5	175	175(10)	
選択	講義	日本語Ⅲ			5	175	175(10)	
選択	講義	日本語Ⅳ			5	175	175(10)	
必修科目授業数				15	525	14	500	1,025(48)
選択科目授業時数				10	350	10	350	700(40)
卒業に必要な総授業時数				25	875	24	850	1,725(88)

○ 就職を全力でバックアップします

企業の採用情勢は年々変化していますが、いつの時代でも必要とされるのはその「スキル」と「コミュニケーション力」です。当校では2年の修学期間に多くの資格取得を目指し、優良企業への就職に備えます。2年次からはインターンシップ制度も活用し、社会が求める即戦力人材としての就職をバックアップします。

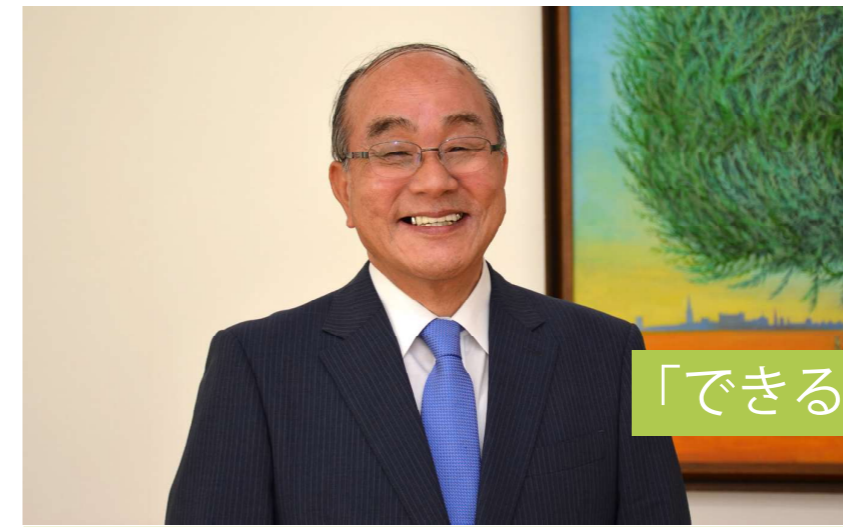


○ スチューデントセンターでなんでも相談ができます

勉強や就職、友人関係など学校生活には様々な悩みがつきものです。皆さんの悩みはいつでも、なんでもすぐにスチューデントセンターの先生に相談ができます。スタッフが皆さんの質問や不安に共に悩み、共に解決します。

○ 大学への2・3年次編入も目指せます

卒業時に大学2・3年次への編入試験を受けることができます。当校の経済・経営分野の専門的な授業の履修は皆さんの円滑な大学進学をサポートします。「山手学院高校部」より大学編入希望者に対する受験指導、進路指導フォローを万全に行います。



学校法人愛光学園 理事長

横田 操

「できる自分」を見つけよう！

山手ビジネスカレッジは語学教育と実践的なIT教育を目指した専門学校です。

日本人の学生には英語力を、留学生には日本語教育に力を注ぎ、日本だけでなくグローバルな世界で活躍できる人材育成を目指しています。

また仕事をする上で土台となる、挨拶ができる、約束を守る、マナーを守る、努力をするなどの姿勢づくりだけでなく、社会人としての思いやりの心を育てる情操教育にも力を入れ、将来のリーダーになれる人材を育てていける学校づくりをしたいと思います。

この学校で信頼できる仲間を見つけ、共に学び合い、皆で一緒に成長していきましょう。

私たちは将来を見据え前向きに努力できる学生を応援します。

略歴

1970年3月 明治大学文学部卒業

1973年12月 学習塾山手学院開業

2015年12月 愛光学園理事長就任

学校法人愛光学園
山手ビジネスカレッジ 校長

高木 郁朗



基礎と実務で、社会に貢献する人材に

新しく発足する山手ビジネスカレッジは、若い人々にも、一定の経験を持った人々にも開かれた新しいタイプの専門学校を目指しています。

現在、国際的にも、しっかりとした基礎知識と最新の実務能力の双方を身につけてもらう教育が求められています。

本校はビジネスの分野でその双方を教育内容として実践します。

また、多様化の時代といわれる現在、ひとりひとりの個性に見合った能力の開発にも力を注ぎます。

ぜひ多くの人の学びの場として活用されることを期待しています。

略歴

1961年3月 東京大学 経済学部卒業

2005年4月 日本女子大学 家政学部長（兼 理事）



MEMO

学校概要

目的	本校は、商業実務に関する専門的知識および技術を育成することを目的とする。										
名称	山手ビジネスカレッジ										
位置	埼玉県坂戸市千代田4丁目10-8 TEL 049-257-5858										
設置者	群馬県藤岡市藤岡260番地2学校法人愛光学園 理事長 横田操										
開校日	2020年4月1日										
学級編成等	分野	課程	学科	コース	昼・夜の別	総定員	入学定員	修業年限	年間授業時数	週間授業時数	週授業日数
	商業実務関係	専門	経済経営学科	コミュニケーション ビジネス	昼 昼	146人 80人	73人 40人	2年 2年	1年次：875時間 2年次：850時間 1年次：875時間 2年次：850時間	25時間 25時間	5日 5日

アクセス

住所：
埼玉県坂戸市千代田4丁目10-8

